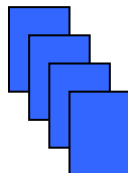


ニッセイ投資型年金  
ドリームマスターN

—無配当変額年金保険(H13)—

## 特別勘定の運用概況



- 1 特別勘定のラインアップ
- 2 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 4 お客様にご負担いただく費用について  
(参考)組入投資信託の運用レポート

## 【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- お受取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります。  
当商品は、年金額、給付金額、解約払戻金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減する仕組みの年金保険です。特別勘定資産は、投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、特別勘定の資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。株価や債券価格の下落、為替の変動等により、解約払戻金等のお受取りになる金額の合計が、一時払保険料を下回る可能性があります。
- 当商品の年金額はご加入時点で定まるものではありません。  
将来お受取りになる年金額は年金支払開始日の前日の積立金額に基づき、年金支払開始日の基礎率(予定利率、予定死亡率等)によって計算されます。したがって、将来お支払いする年金総額は一時払保険料を下回ることがあります。
- 当商品にかかる費用については、《4 お客様にご負担いただく費用について》をご覧ください。

【新規のご契約のお取扱いはしておりません。(増額につきましては、引続きお取り扱いしております。)]

詳しくは、変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお気軽にご相談ください。

引受保険会社：  
日本生命保険相互会社〒113-8661  
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート  
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-562-186(通話料無料)  
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)  
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

取扱者(生命保険募集人)

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金ドリームマスターN＞

## 1 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2131	日本株式型 (A)	<p>＜ノムラ日本株戦略ファンドVA<sup>※1</sup>／野村アセットマネジメント＞</p> <p>日本の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的に国内株式市場全体のパフォーマンスを上回る投資成果を目指して、積極的な運用を行なうことを基本とします。「大中型バリュー」「大中型グロース」「小型ブレンド」の3つの投資スタイルに応じた専門の運用チームが、株式の個別投資銘柄の選定等を行ない、各スタイル運用チームへの資産配分は専用の投資政策委員会により行ないます。株式の実質組入は、高位を基本とします。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。</p>	TOPIX (東証株価指数)	年率1.155% (税抜1.05%) 以内 <sup>※2</sup>
2132	日本株式型 (B)	<p>＜フィデリティ・ジャパン・オープンVA<sup>※1</sup>／フィデリティ投信＞</p> <p>主として国内証券取引所に上場されている株式に投資を行ない、TOPIX(東証株価指数)をベンチマークとして積極的な運用を行ないます。運用にあたっては、フィデリティ・グループの日本および世界主要拠点のアナリストによる独自の企業調査情報を活用し、現在と将来の勝ち組企業を長期的な観点から選別し、投資を行ないます。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。</p>	TOPIX (配当金込)	年率0.968% (税抜0.88%) 以内 <sup>※2</sup>
2133	日本株式型 (C)	<p>＜マイストリー・日本株100VA<sup>※1</sup>／野村アセットマネジメント＞</p> <p>定性評価、定量評価等を勘案して選定した、国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に主として投資し、信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行ないます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。投資信託証券への投資を通じて、実質的な国内の株式の組入れがおおむねフルインベストメント(95%～100%程度)となることを目途として、投資信託証券への投資を行なうことを基本とします。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。</p>	TOPIX (東証株価指数)	年率0.385% (税抜0.35%) 実質年率1.15% ±0.15% 程度 <sup>※3</sup>
2151	世界株式型 (A)	<p>＜インベスコグローバル・バリュー・エクвити・オープンVA<sup>※1</sup>／インベスコ・アセット・マネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式の中から、委託会社独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較でみた割安銘柄に分散投資し、信託財産の長期的な成長を目指します。銘柄選定は財務分析、経営力分析、ビジネス評価等ファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価等ボトム・アップ・アプローチにより行ないます。ファンドのベンチマークはMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)とします。外貨建資産は原則、為替ヘッジを行ないます。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)	年率0.99% (税抜0.9%)
2152	世界株式型 (B)	<p>＜マイストリー・株100VA<sup>※1</sup>／野村アセットマネジメント＞</p> <p>定性評価、定量評価等を勘案して選定した、国内の株式および世界の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に主として投資し、信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行ないます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。当面、投資信託証券への投資を通じて実質的に保有する国内の株式が60%程度、外国株式が40%程度となることを目途として、投資信託証券への投資を行なうことを基本とします。なお、投資信託証券の選定の際、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減または限定を図ることを一つの基準としております。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国内株式 TOPIX (東証株価指数)</li> <li>■海外株式 MSCI KOKUSAI インデックス (日本を除く世界先進国) (円ヘッジベース)</li> </ul>	年率0.385% (税抜0.35%) 実質年率1.10% ±0.15% 程度 <sup>※3</sup>
2101	バランス型 (A)	<p>＜ニッセイグローバルバランスオープン(標準型)VA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券へ投資します。国内株式・国内債券・海外株式・海外債券などへ分散投資することにより、リスクを低減しつつ中長期的な収益の獲得を目指します。株式・債券へおおむね50%ずつ投資を行ない、外貨建資産の実質組入比率を30%程度に保ち、中位のリスク・リターンを目指します。外貨建資産については原則為替ヘッジは行ないません。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>【各マザーファンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■国内株式 TOPIX (東証株価指数) (配当込み)</li> <li>■国内債券 NOMURA-BPI総合</li> <li>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</li> <li>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</li> </ul>	年率0.605% (税抜0.550%)

※1 適格機関投資家専用で設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかには保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

< ニ ッ セ イ 投 資 型 年 金 ド リ ー ム マ ス タ ー N >

## 1 特別勘定のラインアップ(続き)

ファンドコード	特別勘定名	<主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社> 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2102	バランス型(B)	<p>&lt;マイストリー・株50VA<sup>※1</sup> / 野村アセットマネジメント&gt;</p> <p>定性評価、定量評価等を勘案して選定した、国内の株式、世界の株式、国内の債券および世界の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に主として投資し、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。投資信託証券への投資を通じて実質的に保有する株式への配分比率は、おおむね50%程度となることを目途とします。なお、投資信託証券の選定の際、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減または限定を図ることを一つの基準としております。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>■国内株式 TOPIX (東証株価指数)</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI インデックス (日本を除く 世界先進国) (円ヘッジベース)</p> <p>■国内債券・海外債券 ブルームバーグ・ グローバル総合 インデックス (円ヘッジベース)</p>	<p>年率0.385% (税抜0.35%)</p> <p>実質年率 0.95% ±0.15% 程度<sup>※3</sup></p>
2141	外国マネー型(A)	<p>&lt;ノムラ米国短期インカムオープンVA<sup>※1</sup> / 野村アセットマネジメント&gt;</p> <p>高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行ないます。投資時点において12カ月以下の残存期間を有するものに投資し、通常、保有資産の加重平均残存日数は90日以下とします。米国ドル建資産への投資は、取得時に最上位(A-1格相当)の格付を得ているもの(同等と判断するものを含む)に限定します。ファンドは、原則として為替ヘッジを行ないません。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	-	<p>年率0.33% (税抜0.3%)</p>
2161	日本マネー型(A)	<p>コールローンや預金などの短期金融商品に投資し、安定したインカムゲインを追求します。なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「信用リスク」などがあります。</p>	-	-

※1 適格機関投資家専用設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のおしり」をご確認ください。

※2 以下の投資信託については、信託報酬率の上限値が記載されています。実際の信託報酬率は以下ようになります。

- ノムラ日本株戦略ファンドVA
 

純資産総額が500億円以下の部分	年率1.155%(税抜1.05%)
純資産総額が500億円超1,000億円以下の部分	年率1.1%(税抜1.00%)
純資産総額が1,000億円超の部分	年率1.045%(税抜0.95%)
- フィデリティ・ジャパン・オープンVA
 

純資産総額が50億円未満の部分	年率0.968%(税抜0.88%)
純資産総額が50億円以上500億円未満の部分	年率0.946%(税抜0.86%)
純資産総額が500億円以上1,000億円未満の部分	年率0.9405%(税抜0.855%)
純資産総額が1,000億円以上の部分	年率0.935%(税抜0.85%)

※3 日本株式型(C)、世界株式型(B)、バランス型(B)の投資対象となる各投資信託(マイストリー・日本株100VA、マイストリー・株100VA、マイストリー・株50VA)は、私募投資信託を投資対象とする「ファンド・オブ・ファンズ」であるため、ファンド・オブ・ファンズ自身の信託報酬に加え、主要な投資対象である各私募投資信託の信託報酬(消費税含む)も考慮した場合の実質的な信託報酬率は以下のとおりとなります。なお、以下の実質的な信託報酬率は、投資対象とする投資信託証券の変更等により今後変更になる場合があります。

- 日本株式型(C) 1.15%±0.15%程度
- 世界株式型(B) 1.10%±0.15%程度
- バランス型(B) 0.95%±0.15%程度

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかには保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金ドリームマスターN >

## 2 特別勘定の運用状況（ユニット価格および資産残高）

(2025年3月31日現在)

ファンドコード	特別勘定名	ユニット価格（円）			主たる投資対象となる投資信託	投信会社	組入比率	資産残高 （百万円）
		今月末	騰落率	前月末				
2131	日本株式型 (A)	25,509	0.51%	25,381	ノムラ日本株戦略ファンドVA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント	97.1%	137
2132	日本株式型 (B)	31,986	-0.52%	32,152	フィデリティ・ジャパン・オープンVA (適格機関投資家専用)	フィデリティ 投信	96.9%	1,354
2133	日本株式型 (C)	24,681	1.23%	24,380	マイストーリー・日本株100VA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント	97.2%	115
2151	世界株式型 (A)	19,341	-4.24%	20,197	インベスコグローバル・バリュー・ エクイティ・オープンVA(適格機関投資家専用)	インベスコ・ アセット・マネジメント	97.0%	124
2152	世界株式型 (B)	23,516	-0.87%	23,723	マイストーリー・株100VA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント	97.5%	46
2101	バランス型 (A)	15,218	-0.58%	15,306	ニッセイグローバルバランス オープン(標準型)VA(適格機関投資家専用)	ニッセイアセット マネジメント	97.1%	113
2102	バランス型 (B)	15,214	-0.58%	15,302	マイストーリー・株50VA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント	97.3%	57
2141	外国マネー型 (A)	10,780	0.06%	10,773	ノムラ米国短期インカムオープンVA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント	97.1%	98
2161	日本マネー型 (A)	6,772	-0.11%	6,780	(当特別勘定は日本生命が直接運用します)		-	83

※ ユニット価格(1万口当り)は、円未満を切り捨てて表示しています。

※ 資産残高の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。

※ 日本マネー型(A)の資産の内訳

国債	0.0%
現預金・コールローン等	100.0%
合計	100.0%

■当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

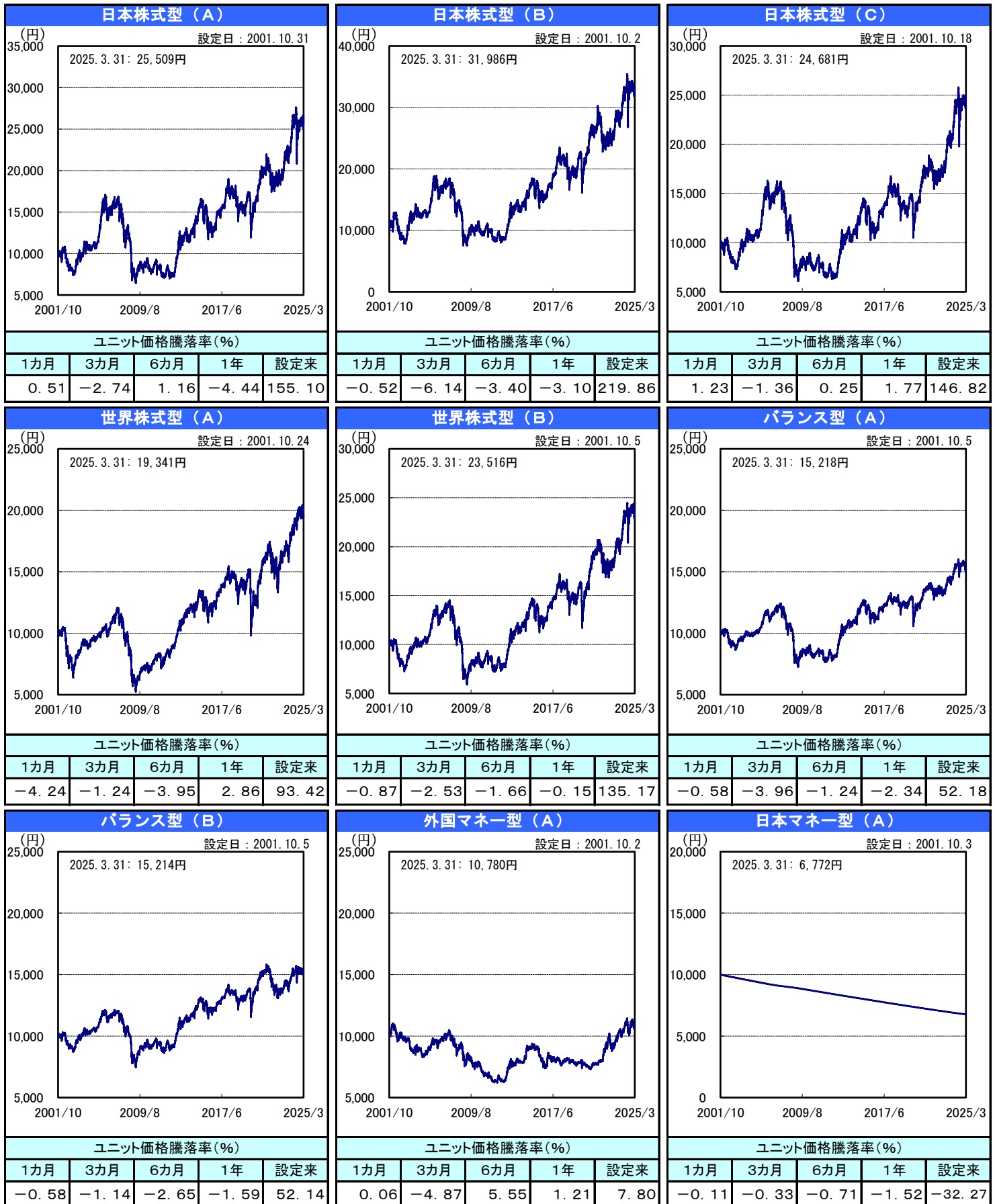


# 特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金ドリームマスターN >

## 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

(2025年3月31日現在)



- 当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金ドリームマスターN＞

## 4 お客様にご負担いただく費用について

\* 以下内容は将来変更されることがあります。

### ■ 据置(運用)期間中にかかる費用

＜すべてのご契約者にご負担いただく費用＞

・次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険契約関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに基本給付金額を最低保証するための費用および災害死亡給付金を支払うための費用。	特別勘定の資産総額に対して ・・・年率1.75%	特別勘定の資産総額に対して年率1.75%/365日を毎日控除します。
資産運用関係費 (※1)	特別勘定の運用にかかわる費用。 特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬などが含まれます。	特別勘定ごとに異なります。 信託報酬率については、「1 特別勘定のラインアップ(P2)」をご参照ください。	各特別勘定の資産総額から所定の金額を毎日控除します。

※1 その他お客様にご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

＜特定のご契約者にご負担いただく費用＞

・特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただきます。

項目	費用	時期
保険契約維持費 (※2)	日本生命でご加入いただいているニッセイ投資型年金[無配当変額年金保険(H13)]の基本給付金額の合計額が200万円未満のとき(※3) 各契約から毎月・・・400円	契約時および月ごとの応当日の翌営業日に積立金から控除します。
貸付利息	日本生命所定の利率	契約応当日の翌営業日に積立金から控除します。

※2 なお、保険契約維持費をご負担いただく場合に該当し、かつ「ニッセイ投資型年金」を複数回に分けてご契約いただいているときは、各ご契約ごとに毎月400円が控除されます。

※3 既に成立が確認されている契約および増額に基づいて判定を行います。

＜解約時にかかる費用＞

解約控除	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から解約日までの年数が10年未満の場合に、 契約日からの経過年数に応じ、基本給付金額に対して・・・ 8.0%～0.8%(下表参照)	解約時に積立金から控除します。
	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から減額日までの年数が10年未満の場合に、 契約日からの経過年数に応じ、減額する基本給付金額(※4)に対して・・・ 8.0%～0.8%(下表参照)	減額時に基本給付金額の減額分に対応する積立金から控除します。

解約控除率 解約控除＝基本給付金額×解約控除率

契約日からの経過年数	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	6年未満	7年未満	8年未満	9年未満	10年未満	10年以上
基本給付金額に対する解約控除率	8.0%	7.2%	6.4%	5.6%	4.8%	4.0%	3.2%	2.4%	1.6%	0.8%	0%

※4 増額が行われたご契約の減額については、契約日からの基本給付金額部分、増額日の古い基本給付金額部分の順で減額を行い、それぞれの経過年数に応じた解約控除を積立金から差引きます。

### ■ 年金支払期間中にかかる費用

・次の費用を控除したうえで年金額は計算されます。年金特約付加による年金支払の場合も同様です。

年金種類	5年確定年金	左記以外
保険契約関係費	支払年金額に対して・・・0.58%	支払年金額に対して・・・1.00%

年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除されます。

\* 年金特約の年金については2017年4月1日以降、主契約の年金については2017年7月1日以降、上記の率が適用されます。

\* 年金支払期間中の費用は、将来変更される可能性があります。

当商品に係る費用の合計額は《据置(運用)期間中の費用(「保険契約関係費」「資産運用関係費」)》《年金支払期間中にかかる費用(保険契約関係費)》の合計となります。また、特定のお客様には《保険契約維持費》《貸付利息》《解約控除》がかかります。

ご契約に際しては、「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金ドリームマスターN』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

【特別勘定名】日本株式型(A)  
 【投資信託名】ノムラ日本株戦略ファンドVA(適格機関投資家専用)

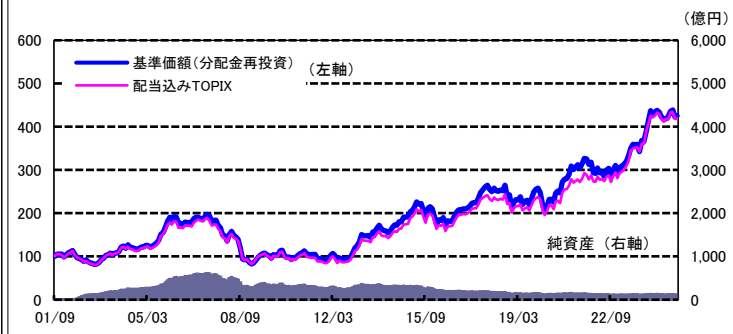
【投資信託委託会社】  
 野村アセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

2025年3月31日 現在

運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 111.1 億円

騰落率		
期間	ファンド	配当込み TOPIX
1年	-2.8%	-1.5%
2年	16.5%	17.9%
3年	11.7%	13.8%
5年	16.0%	16.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2025年3月	5 円
2024年3月	5 円
2023年3月	5 円
2022年3月	5 円
2021年3月	5 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の騰落率は年平均(複利ベース)

設定来	325.2%	318.8%	設定来累計	625 円
-----	--------	--------	-------	-------

設定来 = 2001年9月27日 以降 ※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2025年3月31日 現在

資産・市場別配分	
資産・市場	純資産比
東証プライム	92.6%
東証スタンダード	1.8%
東証グロース	1.0%
その他の市場	-
株式先物	1.8%
その他の資産	4.6%
合計(※)	-

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

業種別配分	
業種	純資産比
電気機器	20.3%
銀行業	11.8%
機械	8.6%
卸売業	8.3%
小売業	8.3%
その他の業種	38.2%
その他の資産	4.6%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類による。

投資スタイルチーム別組入比率	
投資スタイルチーム	純資産比
大中型バリュー	45.5%
大中型グロース	37.7%
小型ブレンド	12.1%
その他の資産	4.6%
合計	100.0%

・各投資スタイルチーム別の組入比率を表示していますので、同一銘柄を複数のスタイルチームが保有する場合があります。  
 ・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位銘柄

2025年3月31日 現在

<組入上位10銘柄>

銘柄	業種	市場	純資産比
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	東証プライム	8.5%
ソニーグループ	電気機器	東証プライム	6.6%
丸紅	卸売業	東証プライム	6.4%
セブン&アイ・ホールディングス	小売業	東証プライム	4.6%
富士通	電気機器	東証プライム	3.8%
ソフトバンクグループ	情報・通信業	東証プライム	2.7%
ダイキン工業	機械	東証プライム	2.6%
めぶきフィナンシャルグループ	銀行業	東証プライム	2.5%
ナブテスコ	機械	東証プライム	2.4%
INPEX	鉱業	東証プライム	2.3%
合計			42.4%

組入銘柄数 : 85 銘柄

・業種は東証33業種分類による。

<投資スタイルチーム別組入上位5銘柄>

<大中型バリュー>

銘柄	業種	市場
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	東証プライム
丸紅	卸売業	東証プライム
めぶきフィナンシャルグループ	銀行業	東証プライム
セブン&アイ・ホールディングス	小売業	東証プライム
INPEX	鉱業	東証プライム

<大中型グロース>

銘柄	業種	市場
ソニーグループ	電気機器	東証プライム
富士通	電気機器	東証プライム
丸紅	卸売業	東証プライム
ソフトバンクグループ	情報・通信業	東証プライム
ダイキン工業	機械	東証プライム

<小型ブレンド>

銘柄	業種	市場
ダイヘン	電気機器	東証プライム
NexTone	サービス業	東証スタンダード
GMOフィナンシャルホールディングス	証券・商品先物取引業	東証スタンダード
ハニースホールディングス	小売業	東証プライム
ほくほくフィナンシャルグループ	銀行業	東証プライム

・組入上位10銘柄と投資スタイルチーム別組入上位5銘柄は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

注) 各投資スタイルチーム別の保有上位銘柄を表示していますので、同一銘柄を複数のスタイルチームが保有する場合があります。

【特別勘定名】日本株式型(B)  
 【投資信託名】フィデリティ・ジャパン・オープンVA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 フィデリティ投信株式会社

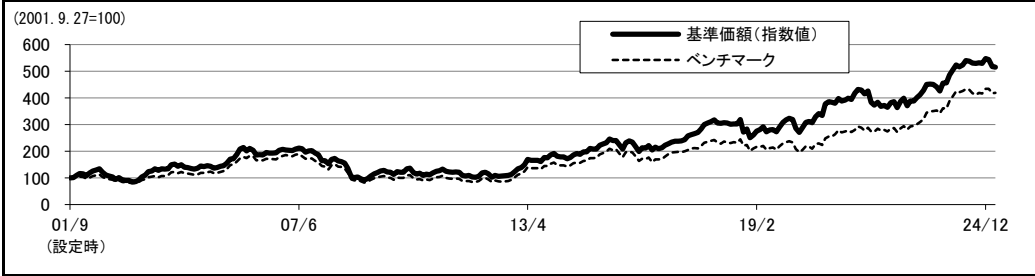
- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

- 日本の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要な投資対象とします。
  - 個別企業分析に基づき、日本の高成長企業(市場平均等に比較し高い成長力があり、その持続が長期的に可能と判断される企業)を選定し、利益成長性等と比較して妥当と判断される株価水準で投資を行ないます。
  - 個別企業分析にあたっては、日本および世界の主要拠点のアナリストによる独自の企業調査情報を活用し、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用を行ないます。
  - ポートフォリオ構築にあたっては、分散投資を基本としリスク分散を図ります。
  - 株式の組入比率は、原則として高位を維持し、信託財産の総額の65%超を基本とします。
  - ファンドはTOPIX(配当込)をベンチマークとします。
- ※市況動向、資金動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。
- ※「フィデリティ・ジャパン・オープンVA」は主としてマザーファンドに投資を行ないます。上記の投資方針はファンドの主要な投資対象である「フィデリティ・ジャパン・オープン・マザーファンド」の投資方針を含みます。

商品概要

形態	追加型投信/国内/株式
投資対象	日本の株式等
設定日	2001年9月27日
信託期間	無期限
決算日	原則 9月21日(休業日のときは翌営業日)

設定来の運用実績



※ファンド設定時(2001年9月27日)の基準価額を100として指数化(基準価額は運用管理費用控除後のものです)。なお、ベンチマーク:TOPIX(配当込)はファンド設定日前営業日(2001年9月26日)を100として指数化。

コメント

(2025年3月31日現在)

- 運用にあたっては、個別の企業調査に基づく銘柄選択を基本とします。銘柄選択においては、●高い競争優位性によって収益やキャッシュフローの成長を実現できる企業、●経営者が株主利益の拡大を経営目標に掲げている企業、●将来的な企業価値に比べて割安な株価水準にある企業、を重視します。

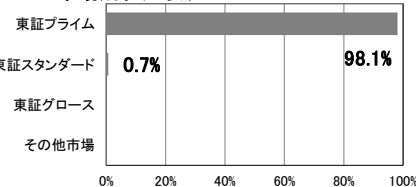
ポートフォリオの状況 (マザーファンド・ベース)

(2025年2月28日現在)

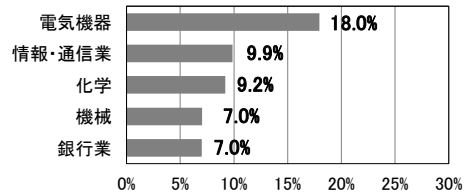
資産別組入状況

株式	98.8%
新株予約権証券(ワラント)	-
投資信託・投資証券	-
現金・その他	1.2%

市場別組入状況



組入上位5業種



(対純資産総額比率)

- \* 各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。
- \* 業種は東証33業種に準じて表示しています。
- \* 未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。他のページもご覧ください。

累積リターン

(2025年3月31日現在)

ファンド	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.39%	-5.92%	-2.65%	-1.53%	34.38%	415.28%
TOPIX(配当込)	0.22%	-3.44%	1.81%	-1.55%	47.24%	318.75%

※ 累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。

\* TOPIX(配当込)は、日本の株式市場を広く網羅するとともに投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されており、配当を考慮したものです。

\* 東証株価指数(TOPIX)(以下「TOPIX」という。)の指数値及びTOPIXに係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

純資産総額

13.1 億円

(2025年3月31日現在)

組入上位10銘柄 (マザーファンド・ベース)

(2025年2月28日現在)

順位	銘柄	業種	比率
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	7.0%
2	ソニーグループ	電気機器	6.1%
3	日立製作所	電気機器	4.8%
4	豊田自動織機	輸送用機器	4.1%
5	東京海上ホールディングス	保険業	3.9%
6	伊藤忠商事	卸売業	3.9%
7	リクルートホールディングス	サービス業	3.3%
8	キーエンス	電気機器	3.1%
9	KDDI	情報・通信業	2.8%
10	ダイフク	機械	2.7%

(組入銘柄数: 80銘柄)

上位10銘柄合計 41.8%

(対純資産総額比率)



【特別勘定名】バランス型(B)／世界株式型(B)／日本株式型(C)  
 【投資信託名】マイストーリー・(株50/株100/日本株100)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 野村アセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

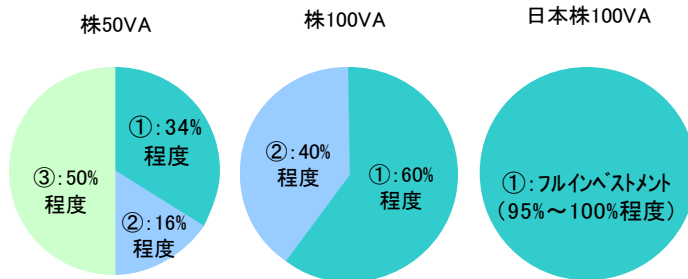
## 主な運用方針

2025年3月31日 現在

### 「マイストーリー」VA共通

- 株式や債券等に投資する投資信託証券を主要投資対象とします。
- 優れていると判断した指定投資信託証券の中から、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に分散投資を行なうことを基本とします。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)が投資信託証券の評価等をし、運用に関する助言を行ないます。  
 ◆組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。
- 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。
- ファンドが投資対象とする投資信託証券および実質的に投資する資産クラス別の基準配分比率(純資産に対する比率)は以下の通りです。

#### ■基準配分比率■



- 株50VA  
安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。
- 株100VA、日本株100VA  
信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行ないます。

① 国内株式 ② 外国株式 ③ 国内債券および外国債券

- 資産クラス毎の代表的な指数を委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。  
 ◇資産クラス毎に、以下の指数を資産クラス・ベンチマークとし、ファンドは基準配分比率に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものをベンチマークとします。  
 ※ベンチマーク計算上用いる基準配分比率は、基準配分比率から各々「程度」ととった比率とし、「日本株100VA」においては国内株式を100%とします。

資産クラス	指数
国内株式	配当込みTOPIX <sup>※1</sup>
外国株式	MSCI KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース) <sup>※2</sup>
国内債券および外国債券	ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(円ヘッジベース) <sup>※3</sup>

※1 配当込みTOPIX(「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」)といいますが、指数値及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。  
 ※2 MSCI KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 ※3 「Bloomberg(BL)」は、Bloomberg Finance LP および、同インデックスの管理者である Bloomberg Index Services Limited をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)の商標およびサービスマークです。ブルームバーグまたはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。  
 (注)資産クラス毎のベンチマークの計算にあたっては、委託会社において、ファンドにおける組入資産・為替の評価時点に合わせて計算を行ないます。

- ファンドは、複数の投資信託証券(ファンド)を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【特別勘定名】バランス型(B)／世界株式型(B)／日本株式型(C)  
 【投資信託名】マイストーリー・(株50/株100/日本株100)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 野村アセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## (参考) 指定投資信託証券の概要

2025年3月31日 現在

主要投資対象	投資対象とする投資信託	運用会社	株50VA	株100VA	日本株100VA
国内株式	ノムラ・ジャパン・オープンF(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	●
	ストラテジック・バリュー・オープンF(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	●
	ノムラ・T&D J Flag日本株F(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	●
	日本フォーカス・グロースF(適格機関投資家専用)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	●	●	●
	SJAMバリュー日本株F(適格機関投資家専用)	SOMPOアセットマネジメント	●	●	●
	One国内株オープンF(FOFs用)(適格機関投資家専用)	アセットマネジメントOne	●	●	●
	スパークス・厳選投資・日本株ファンドF(適格機関投資家専用)	スパークス・アセット・マネジメント	●	●	●
	アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF(適格機関投資家専用)	アムンディ・ジャパン	●	●	●
外国株式	グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFVA (適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	
	野村DFA海外株式バリューファンドFVA(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	
	ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)FVA (適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	
	野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュー (除く日本)FVA(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●	●	
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢー外国株式F (外国籍投資信託)	野村アセットマネジメント	●	●	
	NKグローバル株式アクティブファンドFVA (適格機関投資家専用)	日興アセットマネジメント	●	●	
	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA (適格機関投資家専用)	JPモルガン・アセット・マネジメント	●	●	
	ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA(適格機関投資家専用)	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	●	●	
	ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドF (外国籍投資信託)	野村アセットマネジメント	●	●	
国内債券 および 外国債券	ノムラ海外債券ファンドFVA(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●		
	ノムラインサイト欧州債券ファンドFVA(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●		
	ノムラ日本債券オープンF(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント	●		
	ニッセイ国内債券オープンF(適格機関投資家専用)	ニッセイアセットマネジメント	●		
	フランクリン・テンプルトン・米国債券コア・プラスFVA (適格機関投資家専用)	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	●		
	マニユライフ・日本債券ストラテジック・アクティブ・ファンドF (適格機関投資家専用)	マニユライフ・インベストメント・マネジメント	●		
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅡー米国債券FC (外国籍投資信託)	野村アセットマネジメント	●		

【特別勘定名】バランス型(B)／世界株式型(B)／日本株式型(C)  
 【投資信託名】マイストーリー・(株50/株100/日本株100)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 野村アセットマネジメント  
 株式会社

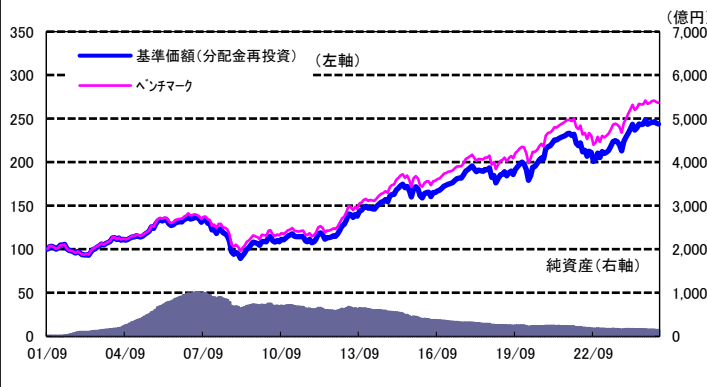
- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

2025年3月31日 現在

マイストーリー・株50VA

運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



純資産総額	140.6 億円
-------	----------

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	0.2%	0.8%
2年	7.4%	7.8%
3年	3.1%	3.5%
5年	6.4%	6.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の騰落率は年率平均(複利ベース)

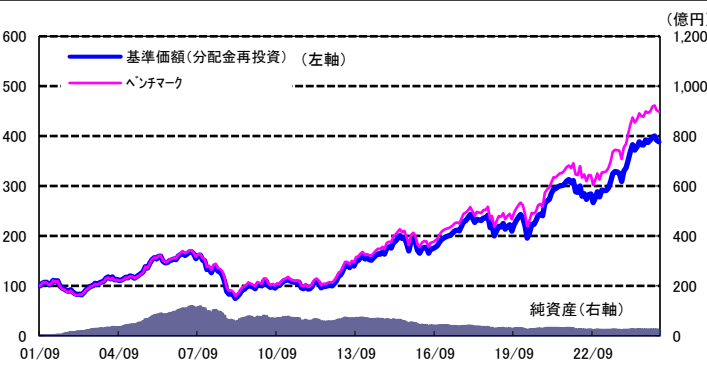
設定来	143.9%	168.1%
-----	--------	--------

設定来 = 2001年9月27日 以降

※MSCI KOKUSAIインデックスはデータの関係上2002年1月末までは「配当無し」となります。

マイストーリー・株100VA

運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



純資産総額	22.9 億円
-------	---------

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	1.5%	2.6%
2年	15.6%	16.7%
3年	9.0%	9.8%
5年	14.7%	15.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の騰落率は年率平均(複利ベース)

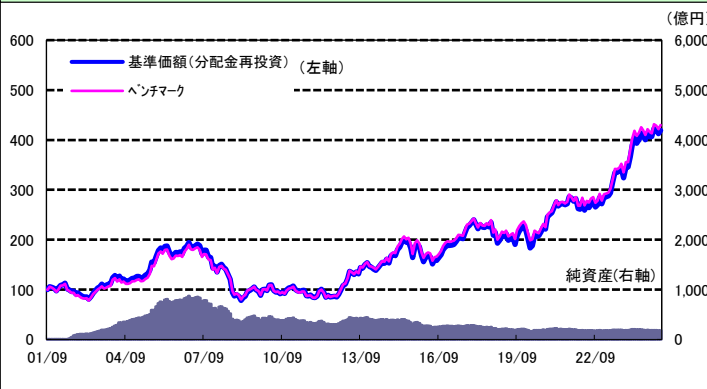
設定来	288.7%	349.0%
-----	--------	--------

設定来 = 2001年9月27日 以降

※MSCI KOKUSAIインデックスはデータの関係上2002年1月末までは「配当無し」となります。

マイストーリー・日本株100VA

運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



純資産総額	176.8 億円
-------	----------

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	3.6%	2.8%
2年	20.6%	20.7%
3年	14.9%	14.7%
5年	17.9%	16.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の騰落率は年率平均(複利ベース)

設定来	318.7%	329.5%
-----	--------	--------

設定来 = 2001年9月27日 以降

・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算してしております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

【特別勘定名】バランス型(B)／世界株式型(B)／日本株式型(C)  
 【投資信託名】マイストーリー・(株50/株100/日本株100)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 野村アセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

各投資信託の組入比率

2025年3月31日 現在

マイストーリー・株50VA

主要投資対象	投資信託	純資産比
国内株式	ストラテジック・バリュアーズ・オープンF	6.7%
	日本フォーカス・グロースF	6.5%
	ノムラ・ジャパン・オープンF	6.1%
	One国内株オープンF	4.9%
	スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	3.5%
	アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	3.1%
	SJAMバリュアーズ日本株F	2.8%
外国株式	ノムラ・T&D J Flag日本株F	1.9%
	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	2.9%
	NKグローバル株式アクティブファンドFVA	2.6%
	野村DFA海外株式バリュアーズファンドFVA	2.3%
	ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)FVA	2.1%
	ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	1.7%
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式F	1.7%
	ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドF	1.1%
	グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFVA	0.6%
	野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュアーズ(除く日本)FVA	0.0%
国内債券 および 外国債券	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅡ-米国債券FC	21.4%
	ノムラ海外債券ファンドFVA	12.1%
	ノムラ・インサイト欧州債券ファンドFVA	10.2%
	ニッセイ国内債券オープンF	1.8%
	マニライフ・日本債券ストラテジック・アクティブ・ファンドF	1.5%
コール・その他	ノムラ日本債券オープンF	1.2%
	フランクリン・テンブルトン・米国債券コア・プラスFVA	0.5%
コール・その他	コール・その他	0.7%
合計	合計	100.0%

マイストーリー・株100VA

主要投資対象	投資信託	純資産比
国内株式	ストラテジック・バリュアーズ・オープンF	11.5%
	日本フォーカス・グロースF	11.3%
	ノムラ・ジャパン・オープンF	10.5%
	One国内株オープンF	8.5%
	スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	6.1%
	アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	5.4%
	SJAMバリュアーズ日本株F	4.9%
外国株式	ノムラ・T&D J Flag日本株F	3.3%
	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	7.4%
	NKグローバル株式アクティブファンドFVA	6.5%
	野村DFA海外株式バリュアーズファンドFVA	5.9%
	ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)FVA	5.2%
	ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	4.4%
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式F	4.2%
	ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドF	2.6%
	グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFVA	1.5%
	野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュアーズ(除く日本)FVA	0.0%
コール・その他	コール・その他	0.5%
合計	合計	100.0%

マイストーリー・日本株100VA

主要投資対象	投資信託	純資産比
国内株式	ストラテジック・バリュアーズ・オープンF	18.5%
	日本フォーカス・グロースF	18.2%
	ノムラ・ジャパン・オープンF	17.0%
	One国内株オープンF	13.7%
	スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	9.9%
	アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	8.6%
	SJAMバリュアーズ日本株F	7.8%
コール・その他	ノムラ・T&D J Flag日本株F	5.3%
	コール・その他	0.9%
合計	合計	100.0%

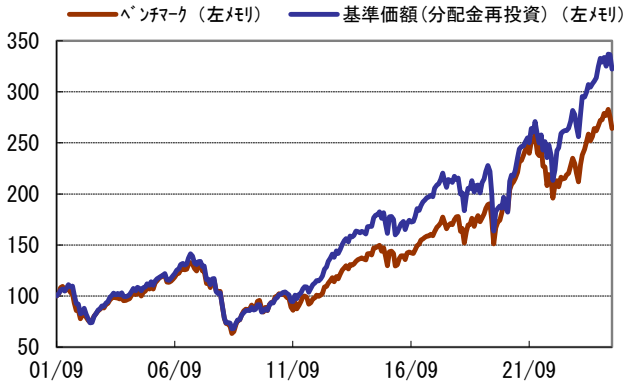


【特別勘定名】世界株式型(A)  
 【投資信託名】インベスコ グローバル・バリュー・エクイティ・オープンVA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 インベスコ・アセット・マネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## 運用実績(月次)



- \*過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。  
 \*基準価額は税引前分配金再投資の基準価額です。  
 \*基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は純資産総額に対して年率0.99%(税抜0.90%)です。  
 \*2001年9月末の基準価額、ベンチマークを100として指数化しています。  
 \*ベンチマークは設定日から2023年9月20日まで「MSCIワールド・インデックス(円ヘッジ指数)」、2023年9月21日から「MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)」。

## 累積リターン

	ファンド*	ベンチマーク	差
1ヵ月	-4.22%	-4.24%	0.02%
3ヵ月	-0.86%	-4.71%	3.85%
6ヵ月	-3.18%	-2.96%	-0.22%
1年	4.95%	2.01%	2.94%
3年	25.02%	6.47%	18.55%
5年	97.02%	74.82%	22.20%
設定来(月次)	222.26%	163.97%	58.29%
設定来	226.58%	-	-

- \*過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。  
 \*ファンドの累積リターンは、税引前分配金再投資により算出しています。  
 (年率表示ではありません。信託報酬控除後。)実際の投資家利回りは異なります。  
 \*ベンチマークは当ファンド設定当初月末のみの発表であった為、設定来のリターンは記載していません。

## 純資産総額

純資産総額 1.20億円

## 資産構成比率

外国株式	97.5%
国内株式	1.5%
現金等	1.0%
ヘッジ比率	97.4%

銘柄数 44

- \*資産構成比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。  
 \*現金等の比率は、純資産総額から組入価値証券評価額を差し引いて算出していますので一時的にマイナスになることがあります。

## 組入株式上位10銘柄(マザーファンド)

	銘柄名	国名	業種	比率
1	ROLLS-ROYCE HOLDINGS	イギリス	資本財	5.2%
2	3I GROUP	イギリス	金融サービス	5.2%
3	CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	カナダ	運輸	4.6%
4	MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.3%
5	COCA-COLA EUROPA PACIFIC PARTNERS	オランダ	食品・飲料・タバコ	4.0%
6	AIA GROUP	香港	保険	3.6%
7	TEXAS INSTRUMENTS	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.4%
8	UNITEDHEALTH GROUP	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.4%
9	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.9%
10	STANDARD CHARTERED	イギリス	銀行	2.8%

- \*業種はベンチマークで採用している分類に準じています。  
 \*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

本書は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性あるいは完全性は保証されていません。

## 組入株式上位5カ国(マザーファンド)

	国名	比率
1	アメリカ	47.8%
2	イギリス	17.3%
3	オランダ	6.4%
4	カナダ	4.6%
5	イタリア	4.3%

- \*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

## 組入株式上位5業種(マザーファンド)

	業種	比率
1	金融	26.4%
2	資本財・サービス	26.2%
3	ヘルスケア	14.4%
4	情報技術	11.0%
5	生活必需品	5.9%

- \*業種はベンチマークで採用している分類に準じています。  
 \*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

【特別勘定名】世界株式型(A)  
【投資信託名】インベスコ グローバル・バリュー・エクイティ・オブ・パンVA  
(適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
インベスコ・アセット・マネジメント  
株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## ファンド・マネジャーのコメント

### 運用環境

#### 米国

3月の米国株式市場は下落しました。月初、米国がカナダ・メキシコに対する関税と、中国への追加関税を発動し、景気減速懸念が強まったことを受け、株価は下押しされる展開となりました。その後、米財務長官が株価下落時にも政策転換の可能性は低いとの見解を示したこと、トランプ米大統領が景気後退の可能性を否定しなかったことなどが嫌気され、株式市場は大幅に下落しました。月末には、米国に輸入される自動車への25%の関税賦課が決定されたことを受け、株式市場は再び軟調な展開となりました。

#### 欧州

3月の欧州主要株式市場は下落しました。大陸欧州では、月初、欧州中央銀行（ECB）が追加利下げを行ったこと、各国の財政拡大が好感されたことなどを背景に、株式市場は堅調に推移しました。その後、ラガルドECB総裁が景気減速懸念を示したこと、トランプ大統領が関税強化を打ち出したことなどが嫌気され、株式市場は下落しました。英国では、月初、欧州主要国の国防費が増加するとの観測から、防衛・航空関連セクターが選好され、株式市場は上昇基調で推移しました。しかしながら、その後、イングランド銀行（BOE）が政策金利を据え置いたこと、米国の関税政策に対する警戒感が高まったことなどをを受け、株式市場は下落しました。

#### アジア

3月のアジア主要株式市場は、市場によって異なる展開となりました。香港株式市場は、中国での全国人民代表大会（全人代）の開幕を受け、中国当局が産業支援や消費刺激策を導入するとの期待が高まったことなどを背景に、上昇しました。オーストラリアでは、月初、オーストラリア準備銀行（RBA）が改めて追加利下げに慎重な姿勢を示したことが嫌気され、株式市場は下落しました。日本では、円高が進行したこと、米政権の関税政策に対する懸念が高まったことなどが嫌気され、株式市場は下落しました。

### 今後の運用方針

今後も、トランプ政権による経済・外交政策、金利・インフレ動向、各中央銀行の金融政策、地政学リスクの台頭等を背景に金融市場の変動性が高まる可能性があります。米国の関税政策はグローバル経済に混乱を招いているものの、当面、欧米主要中銀が追加利下げを念頭に、緩和的な金融政策を維持すると見られていること、企業業績も総じて堅調なこと、調整局面で株価に割安感が出てきたことなどを背景に、株式市場への資金流入は継続することを予想しています。市場の変動の激しい局面はボトムアップ・アプローチで割安に放置されている優良企業を発掘できる良い機会であると考えています。また、不透明な環境下では、安定したリターン源泉となる配当の重要性も高まると考えています。今後も政策金利動向や経済イベントなどをめぐり、市場の変動性は高まることも考えられますが、世界の株式市場は中長期的に緩やかな上昇基調で推移すると見ております。

ファンド・マネジャーのコメントは本レポート作成時点での見解に基づくものであり、将来の市場環境の変化を保証するものではなく、このため、将来の投資成果等を保証するものではありません。また、見解は将来予告なく変更する場合があります。将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

【特別勘定名】バランス型(A)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランスオープン(標準型)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

国内株式・外国株式・国内債券・外国債券などへ分散投資することにより、リスク（価格変動の大きさ）を低減しつつ、中長期的な収益の獲得を目指します。国内株式・外国株式・国内債券・外国債券の運用は、ファミリーファンド方式で運用を行います。

◆設定来の運用実績



◆基準価額等

基準価額	24,216円
前月末比	-108円
純資産総額	109百万円

注) 上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。  
 当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.605%（税抜0.55%）です。  
 基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

	1か月間	3か月間	6か月間	1年間	3年間	設定来
実績(%)	-0.44%	-3.65%	-0.39%	-0.59%	18.58%	142.16%

◆投資対象ファンド組入比率と騰落率

	投資対象ファンド	基準配分	投資対象ファンド 組入比率	投資対象ファンド騰落率			
				1か月	3か月	6か月	
国内株式	国内株式配当利回り重視型	30.0%	30.3%	6.1%	0.8%	-3.5%	1.1%
	JPX日経400アクティブ			14.8%	-0.2%	-6.5%	-2.5%
	国内株式リサーチ・バリュー			9.4%	1.2%	0.2%	7.3%
	—			—	—	—	—
国内債券	国内公社債クレジット特化型	35.0%	35.5%	17.7%	-0.9%	-2.1%	-3.0%
	国内債券アクティブ(金利戦略重視型)			17.8%	-0.8%	-2.0%	-3.1%
	—			—	—	—	—
外国株式	ブラウン・グローバル・リーダーズ株式	20.0%	19.1%	9.6%	-1.3%	-10.8%	—
	サンダース・グローバルバリュー株式Ⅱ			9.6%	-1.8%	-7.7%	—
	—			—	—	—	—
外国債券	パトナム・海外債券	10.0%	10.2%	10.2%	1.1%	-2.9%	2.1%
短期金融資産	—	5.0%	4.9%	4.9%	—	—	—

※組入比率は対純資産総額比  
 ※上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※ファンド騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】バランス型(A)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランスオープン(標準型)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

国内株式 (投資対象ファンド)

ニッセイ国内株式配当利回り重視型マザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 62)

	銘柄	比率
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	5.4%
2	トヨタ自動車	4.9%
3	三井住友フィナンシャルグループ	4.6%
4	東京海上ホールディングス	4.1%
5	三菱商事	3.7%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	14.5%
2	銀行業	12.1%
3	輸送用機器	9.0%
4	化学	6.7%
5	情報・通信業	6.4%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

ニッセイJPX日経400アクティブマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 43)

	銘柄	比率
1	三井住友フィナンシャルグループ	6.3%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.6%
3	東京海上ホールディングス	4.0%
4	日立製作所	4.0%
5	三菱重工業	3.9%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	17.0%
2	銀行業	16.0%
3	情報・通信業	11.8%
4	医薬品	10.6%
5	卸売業	9.0%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

ニッセイ国内株式リサーチ・バリューマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 84)

	銘柄	比率
1	三井住友フィナンシャルグループ	4.4%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.3%
3	トヨタ自動車	3.8%
4	ソニーグループ	3.7%
5	日本電信電話	2.5%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	17.8%
2	化学	11.6%
3	銀行業	10.2%
4	輸送用機器	7.4%
5	陸運業	5.9%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。



【特別勘定名】バランス型(A)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランスオープン(標準型)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

外国株式 (投資対象ファンド)

ニッセイ／ブラウン・グローバル・リーダーズ株式マザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:34)

	銘柄	比率
1	マイクロソフト	7.5%
2	ドイツ証券取引所	5.8%
3	ロンドン証券取引所グループ	5.0%
4	アルファベット(C)	4.4%
5	ユニリーバ	4.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	53.0%
2	イギリス	11.2%
3	ドイツ	7.8%
4	オランダ	4.4%
5	スイス	3.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式Ⅱマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:63)

	銘柄	比率
1	メタ・プラットフォームズ	6.5%
2	台湾セミコンダクター(TSMC)	5.9%
3	マイクロソフト	5.3%
4	アルファベット(C)	5.2%
5	HCAヘルスケア	4.0%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	54.4%
2	イギリス	8.8%
3	フランス	5.9%
4	台湾	5.9%
5	スイス	5.4%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】バランス型(A)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランスオープン(標準型)VA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

国内債券 (投資対象ファンド)

ニッセイ国内公社債クレジット特化型マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA-
平均修正デュレーション	※2	8.58年
平均最終利回り	※3	1.81%

- ※1 格付は、R&I、JCR、ムーディーズ、S&Pのうち、上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- ※2「デュレーション」=債券投資におけるリスク度合いを表す指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ(リスクの大きさ)を表し、デュレーションが長いほど債券価格の反応は大きくなります。
- ※3「最終利回り」=満期までの保有を前提とすると、債券の購入日から償還日までに入ってくる受取利息や償還差損益(額面と購入価額の差)等の合計額が投資元本に対して1年当たりどれくらいになるかを表す指標です。
- \* 繰上償還等を考慮して計算しています。(※2~※3の注釈については、以下同じです。)

◆組入種別

種別	比率
国債	38.8%
地方債	—
政府保証債	—
金融債	—
事業債	55.8%
円建外債	4.0%
MBS・ABS	0.9%
先物	—

・比率は純資産総額に対する割合です。

ニッセイ国内債券アクティブ(金利戦略重視型)マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA+
平均修正デュレーション	※2	8.59年
平均最終利回り	※3	1.46%

- ※1 格付は、R&I、JCR、ムーディーズ、S&Pのうち、上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- \* 繰上償還等を考慮して計算しています。

◆組入種別

種別	比率
国債	68.6%
地方債	—
政府保証債	—
金融債	—
事業債	23.8%
円建外債	1.8%
MBS・ABS	0.8%
先物	— 6.9%

・比率は純資産総額に対する割合です。

外国債券 (投資対象ファンド)

ニッセイ/パトナム・海外債券マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA
平均デュレーション	※2	5.42年
平均最終利回り	※3	3.45%

- ※1 原則として格付は、ムーディーズ、S&P、フィッチレーティングスのうち上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- \* ファンドの運用委託先であるフランクリン・アドバイザーズ・インクのデータに基づき、現地月末営業日を基準に作成しています。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	46.1%
2	フランス	7.3%
3	イタリア	7.0%
4	イギリス	5.4%
5	ドイツ	4.6%

・比率は純資産総額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】外国マネー型(A)

【投資信託名】ノムラ米国短期インカムオープンVA(適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】

野村アセットマネジメント  
株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## 設定来の運用実績

2025年3月31日 現在

## 運用実績の推移

(設定日前日 = 100として指数化; 日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

16,744 円

※分配金控除後

純資産総額

14.5 億円

## 騰落率

期間	ファンド
1年	3.0%
2年	10.5%
3年	10.7%
5年	8.7%

## 分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2024年9月	5 円
2023年9月	5 円
2022年9月	5 円
2021年9月	5 円
2020年9月	5 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。  
2年～5年の騰落率は年率平均(複利ベース)。

設定来

68.9%

設定来累計

95 円

設定来 = 2001年9月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2025年3月31日 現在

## ポートフォリオの内訳

資産	純資産比
外国債券	91.9%
現金その他	8.1%
合計	100.0%

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 平均残存日数

ポートフォリオの平均残存日数	81 日
----------------	------

## 格付別資産配分

資産	純資産比
外国債券	91.9%
A-1格	91.9%
その他格付	-
無格付	-
現金その他	8.1%
合計	100.0%

\* 格付は、格付機関の格付を採用しています。